

保護者の皆様へ

令和5年度から 特別支援教室（はばたき）の拠点校を増設します

国立市では、すべての国立市立小・中学校に、特別支援教室（小学校：はばたき、中学校：かがやき）が設置されています。特別支援教室では、一人一人の児童・生徒のしょうがいによる学習上又は生活上の困難を改善・克服するための指導目標を立て、在籍学級で学校生活を送れるようになること目指し、指導を行っています。

現在、小学校3校、中学校1校が特別支援教室の拠点校になっていますが、指導を一層充実させるため、令和5年度から拠点校を小学校4校、中学校1校とし、小学校に拠点校を増設します。

この増設に当たり、小学校の拠点校が担当する学校を再編成するなどの変更が生じます。本市の対応について、ご理解くださいますようお願いいたします。

令和5年度からの拠点校と巡回校

※ は、令和5年度からの拠点校

拠点校	巡回校	拠点校	巡回校
国立第二小学校	国立第五小学校	国立第二中学校	国立第一中学校
国立第四小学校	国立第八小学校		国立第三中学校
国立第六小学校	国立第一小学校		
国立第七小学校	国立第三小学校		

上記のとおり、拠点校の巡回指導教員が担当する学校を再編成します。このことにより、学校間の連携がさらに密になり、在籍学級と特別支援教室での連続した指導につながります。そのため、入室している児童一人一人に対して、よりきめ細かな指導・支援を行うことができます。

また、拠点校の増設に伴い、各拠点校の担当する学校が変わるところもあります。そのため、これまで担当していた巡回指導教員が令和5年度から変わる可能性があります。

巡回指導教員が変わることで、心配なこともあるかもしれませんが、現在の拠点校と新しい拠点校との間で、引継ぎ等を丁寧に行い、令和5年度からの指導が円滑に実施できるように努めます。

<参考>

◆特別支援教室の指導・支援体制◆

